

ネコソギトップ

実際に使用する際は必ず商品ラベルをよく読み、記載内容に従ってお使いください。

農林水産省登録 第 21231 号

農薬の名称 ネコソギトップ

農薬の種類 ブロマシル粒剤

成分

- ・ ブロマシル・・・・・・・・5.0%
[5 - ブロモ - 3 - セコンダリーブチル - 6 - メチルウラシル]
- ・ 鉱物質微粉等・・・・・・・・95.0%

性状 類白色細粒

適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数 ※	
樹木等	鉄道敷 運動場 道路 駐車場 宅地 畜舎敷地 工場敷地 等	一年生雑草	雑草発生前 生育期	5~15g/m ²	植栽地を 除く 樹木等の 周辺地に 全面均一 散布	本剤	ブロマシル を含む 農薬
		多年生雑草		15g/m ²			
		ススキ	雑草生育期 (草丈 30cm 以下)	5~15g/株 (ただし、 15kg/10a まで)	植栽地を 除く 樹木等の 周辺地に 株元処理	1回	2回 以内

※は本剤及び本有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

- 一年生雑草に対しては1 m²当り 5~15g (1坪当り約 16~50g) を、多年生雑草に対しては1 m²当り 15g (1坪当り約 50g) を均一に土壌に落ちるように散布します。
- ススキに対しては5~15g を株元に散布します。

効果・薬害等の注意

- 使用量にあわせ秤量し、使いきる。
- 本剤が植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および樹木等有用植物の付近では使用しない。
- 本剤が流出するような激しい降雨が予想される場合は散布を行わない。
- 傾斜地や砂質土壌では、本剤の流出による薬害の恐れがあるので使用しない。
- 本剤を散布した場所やその付近では、有用植物の植え付けは行わない。
- ハウス等の施設内およびその付近では使用しない。[施設内使用禁止マーク]
- 本剤の雑草発生前での使用においては、土壌全面に均一に処理する。
- 水源池、飲料水、灌漑用井戸、養殖池等に本剤の飛散や流入および浸透が想定される場所では散布を行わない。
- 散布器具、容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流れ込まないように十分注意し、環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 空袋、空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。

安全使用上の注意

- 誤食に注意。万一、中毒を感じた場合、あるいは誤って飲み込んだ場合には、多量の水を飲ませるなどして胃の中のを吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受ける。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)
- 散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。[マスク着用マーク]
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- 宅地などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。

魚毒性等・・・河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意（藻類）

散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保管・・・・・・・・密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。